

図書館だより

休館日…毎週月曜日
1日(木)、20日(火)

図書館では次のような資料を置いて
いますので、どうぞご利用ください。

◆大活字本(通常の活字では読みにくい人用)

池波正太郎の「鬼平犯科帳」シリーズ
など名作・エッセイ・ベストセラーが
あります。また、館内には拡大読書器
もご用意しています。

◆名作の朗読CD・DVD

◆大型絵本・大型絵本読み聞かせスタンド

団体への読み聞かせをしている人に
貸し出しをしています。

★おはなし会(八日市場図書館)

日時…毎週土曜日14時から約30分間

☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

★ドリームキッズ(のさか図書館)

日時…24日(土)10時30分～

内容…本の読み聞かせなど

☎若林 ☎67-5965

寄付(2万円以上)

●社会福祉協議会へ

日蓮宗千葉県東部宗務所様より…5万円

●図書館へ

田中増雄様より…図書カード(5万円分)

春雨や仏足石に水光る

俳句

登戸 伊藤 さく

西野 棠雨 推薦

大花瓶に開花なかばの臘梅の一枝させば春呼ぶごとし
栢田 渡辺 重雄

今年こそ飛竜たらむと気負ひたるわが若き日の千支蘇る
栢田 小川 知至

リハビリのなかりし一月十五日はや夕食の車の音す
今泉 熱田千代子

テレビに見る南は桜北は雪の節分にわれ数へ九十
野手 大木 政子

川口 城司 推薦

戦死せし夫の鎮もる靖国に玉砂利を踏む杖を突きつつ
高野 土屋 静枝

ゆるやかにうなづき揺るる臘梅の小花にまるく氷雨しみゆく
安久山 木下 昌子

四姉妹生家に集うは叶うまじせて施設に長姉を訪ぬ
亀崎 青木 秀子

夕焼けを映す隣家の白壁が我が座す部屋に明かりを反す
八日市場ハ 太田 玲子

頸引きて背筋伸ばして腕振りて歩けば旨し匠の空気
八日市場イ 椎名 昭雄

夕暮れの畑の煙は何燃すや野焼き禁止ときまりのあれど
八日市場イ 木島 仁美

年の瀬に手酌で人生思ふ時未だ忘れじ戦場のこと
上谷中 太田 勇

この冬も篤志家設置のイルミネーション瞬くさまを廊下より眺む
大浦 椎名かね子

短歌

土屋 耕一 推薦

市政の窓 No.20



先月は白銀の世界を2回
見ることができましたが、
心は沈む月でした。横芝光
町長の訃報に接し、「何!!
まさか?」と絶句。お互い
2年前に首長に就任、齊藤
町長は若き指導者として、
その志も高く、行政に対し
並々ならぬ思いをお持ちで
あり、大きな期待を寄せて
おりました。亡くなる2日
前にお会いした時、何ら変
わりはないように見えまし
たが、今思えばP.C.Bとい
う言葉が心に残っておりま
す。若くて、優秀でまじめ

健康の大切さ

がゆえに一人で抱え込んで
しまったのか、目に見えぬ
心の病があったのかと推測
するばかりです。齊藤町長
のご冥福を心からお祈り申
し上げます。
そして、地井武男観光大
使の緊急検査入院にも驚か
されました。入院の10日前
に会食し、ゴルフ談義をし
たばかり。今月11日の「ま
ちづくり駅前市場」での、
地井さんと古里散歩や18日
の「ふれあいパーク八日市
場10周年記念事業」にご尽
力いただきましたことになってお
りました。健康第一です。
じっくり療養していただき

たいと思います。スターの
抜けた影響は計り知れませ
んが、関係スタッフと市民
協働で盛り上げていただき
たいと思います。
2月18日には、天皇陛下
の心臓バイパス手術が、国
民の見守る中で無事成功さ
れました。早急なご回復と
ご健康をお祈り申し上げます。
また、19日には、在宅
ケアフォーラムで、女優の
小山明子さんの講演を拝聴
し、介護する方、される方、
言葉では言い表せぬ大変さ
を感じ、原点である健康の
大切さを改めて痛感いたし
ました。
すべてに「サクラサク」
を待つ今日この頃です。
匠 槿市長 太田安規

文芸コーナー

地震の記憶

今泉と歩く

匠瑛探訪

-70-

昨年の東日本大震災から早1年になろうとしています。被災地は壊滅的な被害を受け、自然災害・大津波の恐ろしさが強く印象付けられました。

県内で被害が出た大地震といえば、1987年(昭和62年)12月の「千葉県東方沖地震」、1923年(大正12年)の「関東大震災」、309年前に起きた1703年(元禄16年)の「元禄関東地震」などがあげられます。

昭和62年の「千葉県東方沖地震」発生直後から国や県、研究機関などから旧八日市場市



野田地区今泉にある稲生神社

にも過去の地震被害についての問い合わせがありました。当時、市史編さん調査の中で被害を示す記録は見つかりませんでした。が、カリ版刷りのもので、元禄地震の際に「今泉村周辺の古記録に、字砂子まで津波が来た」という記述を見た記憶が筆者にありました。

この地震は、1703年12月31日(元禄16年11月23日)の午前2時ころ、真冬の深夜に突然、大きな揺れが関東地方を襲いました。

「元禄関東地震」と呼ばれ、現在の千葉県、神奈川県、東京都などで大きな被害が出たとされています。被害状況は定まっていますが、死者数1万人以上で房総が6割を超える65000人余、県内での家屋の倒壊9610軒、流失5295軒(『防災誌・元禄地震』による)とされます。

この地震による津波が九十九里沿岸にも押し寄せ、記録の字砂子を飯倉(豊栄地区)にあててしまいました。その後

同じ地名が栢田と今泉(野田地区)にもあることを知り、こちらの方が適切と考えることにしました。

ところで、このカリ版刷りが何であったか、記憶をたどっても再び見ることがありません。昭和40年に出された『野ざか』には、「元禄十六年、関東地方で大地震あり、大津浪に襲われた。栄地区の人々は飯倉山へ避難した。野田地区の人々も八日市場の方へ避難したであろう。逃げ遅れた人々を集めて葬った所が海岸にある「千人塚」と伝えられる」と書かれています。

また同46年出版の『野栄町百年史』には、1707年10月の東海地方から九州にかけての大地震と同11月の富士山噴火について、「七日間、富士山噴火の影響で、闇夜にして、諸国大地震にして富士山噴火あり」とあります。

平成21年に今泉区の稲生神社が改修され、その際元禄地震前の1652年に現在地に建てられたことがわかりました。ここに地震・津波の記憶をよみがえらせるヒントがありそうです。

問 秘書課広報広聴班

☎ 73・0080

存分に朝寝の出来る齢かな
山裾の土手の温もり露の臺
朝寝して電話にたたき起されし
ひっそりと市井に生きて蜆汁
人どゝ居るだけでよし山笑ふ
頼られて頼りて生きる蜆汁
店先に盛られをりけり寒蜆

椿 佐藤 千枝
横須賀 岩井 やす
八日市場口 高安せい子
春海 浜野 隆志
八日市場二 中川まさ子
八日市場ハ 江波戸知巳
飯塚 及川 春子

川口 城司 推薦

盆梅の一輪に引きよせられて
ストープの上の大鍋根深汁
一徹など昔のことよ日向ぼこ

野手 山口 静堂
栢田 加瀬 潔子
栢田 櫻井富実雄

川柳

高梨 果宝 推薦

悪い処取って活気の退院日
生き生きと雪合戦の子等笑顔
活き活きとシニヤクラブの宮掃除
走り初め若人の顔生き生きと
裏町もスカイツリーで活気づき
床の間の軸赤富士に替えてみる
卒業へ降る縁談の今が旬
生きている今が旬だと思いたい

長谷 石毛惣一郎
八日市場ホ 大木波津恵
八日市場ホ 鎌形ミツエ
飯高 林 さだ子
八日市場イ 森 あつし
八日市場イ 常世田やす子
八日市場イ 鈴木十世志
春海 久米 喃喋

川口 城司 推薦
川辺 及川 利道

今泉と歩く

あて先： 匠瑛市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匠瑛市八日市場ハ793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114